

がん相談支援センター

Plan 計画

- 1 相談の質の向上を図る
(相談者の困りごとの本質を見極め、困りごとに対する術や情報を提供できるよう継続研修に努め、質の向上を図る)
- 2 院内周知と院外への広報を継続して行う
(毎年広報の見直しをしているが、相談件数前年度比90%「963件→864件」へ減少あり今年度もより効果的な広報方法を検討していく)
- 3 就労支援の継続(仕事と治療の両立支援)
- 4 情報提供と患者同士の交流の場の確保に取り組む

Do 実行

- 1-1 がん相談員の知識向上に関する研修・セミナーに継続して参加し、アップデートする
- 1-2 病院の患者満足度調査と一緒に当センターについての患者アンケートを実施する
- 2-1 院内委員会とeラーニングで全職員に広報する
- 2-2 広報資料を見直し院内外の関係各所に配布する
- 3-1 ワーキングサポートを年4回開催する
- 3-2「仕事とがん治療の両立お役立ちノート」などの活用
- 4 がん患者セミナー&カフェの開催する

Action 改善

- 1 相談者の反応から得たニーズを共有し、質の向上に努める
- 2 広報活動による効果測定を行い、改善を図る
- 3・4 評価をもとに検討し、開催内容を改善する

Check 評価

- 1 相談者の反応や当センターの患者アンケートの評価・分析
- 2 利用者に当センターの周知機会を聴取する
- 3 ワーキングサポートの前後にアンケートを実施。開催後に運営・プログラムを評価する
- 4 患者セミナー&カフェ参加者に事後アンケートを行う。開催後に運営評価を行う